

おきなわ  
モノづくり  
最前線  
107

### らいおん歯科

らいおん歯科は2005年5月に本部町渡久地で開院以来、「予防こそが一番の治療」だと考え、患者さまに定期的な来院を勧められています。子育て世代や高齢者が時間と費用を極力抑え、安心して歯科治療を受けられるように、治療期間の短縮が課題となっていました。治療の中で、歯の削った部分の詰め物やかぶせ物を製作する工程に最大で4週間かかっていました。そこで令和元年度補正ものづくり補助金を活用して、21年7月、虫歯を修復

### 虫歯のかぶせ物

## 院内製作で効率化



するかぶせ物をデザイン製作する機器を導入し、課題解決に取り組みました。新たに導入した歯科用機器はスキャナ、CAD（デザイン）、CAM（加工）などで、これまで外注していた虫歯のかぶせ物を院内で製作でき、微調整もその場で可能になり、歯科治療に要する時間を大幅に短縮できました。

さらに、新導入機器で作製したかぶせ物は他の白い歯と遜色なく見栄えが良いため、見た目を気にされる患者さまにもお勧めしやすくなりました。今回の取り組みで、子育て世代やその子どもたちの層や高齢者が定期的な来院をしやすい体制が整いました。

虫歯を修復するかぶせ物をデザイン製作する機器。これまで外注していた虫歯のかぶせ物を院内で製作でき、微調整もその場で可能になった＝らいおん歯科

ギーの心配がなく、見た目が銀歯よりも自然で美しい白い歯を短期間で実現することが可能になりました。私たちスタッフもより良いサービスを提供できるようにスキルを高めていきます」と話しています。

(第2・4日曜掲載)

らいおん歯科 院長 金城康光

本部町字渡久地231  
電話0980(47)7855  
ホームページ  
ps://www.raion-in-otobu.com/

県中小企業団体  
中央会報告者



宮城美夏さん

日曜経済